



## 5 『安全・安心のまち』 実現のために！

10月11日（土）、町中央公民館において、『全国地域安全運動志布志地区大崎大会』が開催され、志布志警察署管内から約330名が参加しました

この大会は自主防犯活動を行っている個人・団体の交流を通じて、犯罪のない『安全・安心なまちづくり』を地域ぐるみで推進するための気運を醸成し、地域の発展・活性化と住みよい環境づくりに寄与することを目的に開催されたものです。

大会では、永きにわたり防犯活動を推進している団体や個人への表彰と全国地域安全運動モデル標語小学生低学年の部において、『かえりみち いかのおすしが あいことば』で金賞に選ばれた、持留小学校2年生の岡元美華さんへの表彰伝達も行われました。

また、志布志警察署員や地域安全モニターらが『うそ電話詐欺』をテーマに即興コントを披露し、参加者らに注意を呼び掛けました。

最後に安全で安心して暮らせるまちづくりのためのメッセージを参加した皆さんに伝えました。

## 4 平成26年度畜産振興大会

10月9日（木）、町中央公民館において、『平成26年度大崎町畜産振興大会』が開催され、町内から約160名の畜産農家の方々が参加されました。

式典では、衆議院議員森山裕事務所の中村所長からTPP問題や日豪EPA交渉の畜産分野についての現状などの報告がなされ、山野徹そお鹿児島農業協同組合長、中倉毅町議会議長らが激励の言葉を送りました。

表彰の部では、長年下見協力員として、町の基幹産業である畜産振興に貢献された森下善蔵さんら4名と、九州地区牛削蹄競技大会に出場された稲村誠さんと山下伸朗さんに対し、東町長から賞状が渡されました。

講演の部では、曾於畑地かんがい農業推進センターの有村裕之所長を講師に迎え、『最近の肉用牛をめぐる情勢と今後の対応』と題して講演が行われ、外国産牛肉と国産牛肉との比較（品質・価格）などスクリーンを使いながら分かりやすく紹介し、参加者らは熱心に話を聞いていました。